

LINEを活用した企業の従業員向け妊活・不妊治療サポート
デジタルマーケティング支援を行うインターグ社に対し
妊活コンシェルジュ「ファミワン」の福利厚生提供を開始

「子どもを願うすべての人によりそい 幸せな人生を歩める社会をつくる」をビジョンに掲げ、LINEを活用した妊活コンシェルジュサービス「famione(ファミワン)」<https://lp.famione.com/>を提供する株式会社ファミワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 勇介、以下当社)はインターグ株式会社(本社:東京都港区赤坂、代表取締役:那須 剛、以下「インターグ」)に対する従業員向け福利厚生プランの提供を2021年7月より開始いたします。

インターグでは、社員一人ひとりが持っている「好き」や「得意」といった個性を最大限発揮できる環境を目指し、社員の働きやすさを重視した制度の導入や環境づくりに積極的に取り組んでいます。その中で今回、特に女性の働きやすさの向上や、女性支援を目的とし「ファミワン」の導入を決定しました。

I N T E R G × famione

妊活コンシェルジュサービス

妊活、不妊検査・治療を
LINEで妊娠までサポート

famione

全国で専門家
30名^{*}がサポート

不妊症看護認定看護師・
臨床心理士・培養士など

^{*}2020年2月現在



■妊活に関わる社会的背景

現在、6組に1組の夫婦が妊活に取り組んでおり、約16人に1人の赤ちゃんが体外受精によって誕生しています。多くの夫婦が妊活に取り組む一方で、誰にも相談できず、二人だけで不安やストレスを抱え、夫婦間のコミュニケーションにも悩むケースが多く存在しています。

また、厚生労働省が行った調査によると、仕事と不妊治療との両立ができず、4人に1人に該当する約16%の方が退職しています。退職だけではなく、雇用形態の変更や不妊治療を中断した回答を合計すると、35%の方が両立できていないという結果になっています。企業にとって人材を失うことは大きな損失です。

妊活・不妊治療と仕事の両立サポートのように、職場での理解を深め、従業員が働きやすい環境を整えることは、有能な人材の確保という点で企業側にもメリットがあります。

出典:厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所、日本産科婦人科学会、WHO(世界保健機関)

■インターグ 代表取締役 那須 剛氏のコメント

女性の身体の悩みについて自由に相談できる点が魅力的なサービスだと感じました

社員一人ひとりが活躍できる職場環境づくりに取り組む中で、社員を健康面からもサポートするのに良いサービスはないかと探していたのがファミワンでした。女性の健康に寄り添ったサービスは他にもありましたが、ファミワンは不妊や妊活についての相談はもちろん、身体の心配事など幅広い悩みも相談できる点、また女性社員だけでなく男性社員のパートナーも利用できる点が弊社にとっても合っていると感じ、導入を決定しました。

▼会社概要

会社名 インターグ株式会社

所在地 東京都港区赤坂 9-5-12 パークサイドシックス B1F

代表者 代表取締役 那須 剛

設立日 2017年6月

事業 広告運用代行業業、Webサイト・デザイン制作事業、インターネットメディア運営事業

URL <https://interg.co.jp/>

■妊活コンシェルジュ「famione(ファミワン)」サービス内容

LINEを活用し、専門家のサポートをいつでも気軽に匿名で受けることが可能に

妊活コンシェルジュ「ファミワン」(<https://lp.famione.com/>)は、妊活に取り組むすべての方を支える、LINEを活用したパーソナルサポートサービスです。不妊症看護認定看護師や臨床心理士、培養士など、多くの専門家によるアドバイスを受けることができ、妊活を意識し始めたばかりのタイミングから、病院選びや治療中までのあらゆる過程をサポートしています。

2018年9月より、法人や自治体向けに提供を開始。小田急電鉄やミクシグループでの福利厚生導入、ソニー、全日本空輸株式会社(ANA)、伊藤忠労働組合などへのセミナー、そして、神奈川県横須賀市への「妊活LINEサポート事業」の提供を行っています。

※本サービスは医療行為ではないため、診断や処方はいりません。

<会社情報>

株式会社ファミワン

所在地 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-14-6 西田ビル 5F

代表者 代表取締役 石川 勇介

設立日 2015年6月1日

URL <https://famione.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

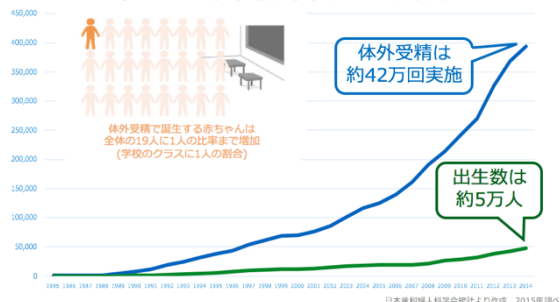
株式会社ファミワン 広報担当 Mail: info@famione.com TEL: 080-2243-6995

【参考資料】

■社会背景

約6組に1組の夫婦が妊活に取り組み
体外受精の治療数も急増している

2015年に42万回実施され、5万人が誕生



■ファミワン医療監修のテレビドラマ

フジテレビ「隣の家族は青く見える」2018年放送

http://www.fujitv.co.jp/tonari_no_kazoku/index.html



■神奈川県横須賀市への提供

全国初となる「妊活 LINE サポート事業」の導入

<https://famione.com/local/>



■サービスの概要

不妊症看護認定看護師等による
LINEのチャットサポートを提供

実際に医療現場でケアを行う専門家が
適切な情報と知見をもとに夫婦の悩みに対応



■導入実績

小田急電鉄をはじめとする企業の福利厚生導入や
東京都主催「不妊治療と仕事の両立セミナー」登壇

小田急電鉄の駅現場(監督者層)に向けた講演



■東京大学等と共に臨床研究を開始

東京大学医学部附属病院・医療法人三慧会との
「生活習慣が妊活に与える影響」を解明する研究

「適切な被験者スクリーニング」「医学的観点に基づく調査票」「体外受精の各種成績」

本研究は、以下の内容をもとに、多施設共同の臨床研究として進行しています。

- 1) 体外受精を行う女性を対象に、年齢やBMI、疾患などから被験者をスクリーニング
- 2) 「FertiQoI インターナショナル※5」をはじめとする既存の調査票を参考に、東京大学と共同で作成した生活習慣にまつわるアンケートを取得
- 3) 体外受精の成績や、治療・投薬記録を取得

※5 不妊に関する生活の質(QoL)アンケート調査票/欧州ヒト生殖発生学会および米国生殖医学会

